

あいまいな あわいの まにまに

●主催／社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館 ●協力／アートキャンプ2001実行委員会・社会福祉法人みぬま福祉会・艸居・東北芸術工科大学・
Falken LLP・やまがたアートサポートセンターららら ●後援／福島県・福島県教育委員会・猪苗代町・猪苗代町教育委員会・あさかホスピタルグループ
出展作家 青野文昭 國久真有 砂連尾理 十山形ピエン ナーレ 2022「まちのおくゆき」 時吉あきな・西野克・林勇氣・与那覇俊



はじまりの美術館

あいまいな あわいの まにまに

会期／2023年4月22日(土)～7月9日(日)

10時～18時 ※火曜休館／5月2日(火)は開館 会場／はじまりの美術館(福島県耶麻郡猪苗代町新町4873)

料金／一般…500円・65歳以上…250円・高校生以下・障がい者手帳をお持ちの方および付添いの方(1名まで)…無料

あいまいな あわいの まにまに

このタイトルを聞いて、どんなイメージが浮かぶでしょうか。

「あいまい」という言葉には不確かさを感じるかもしれませんが、「あわい」という言葉はかすむような「淡い」であったり、「物と物の間」という意味もあります。そして、「まにまに」も「間に間に」と、間をあらわしそうです。

本展は「境界」をテーマに、その間にあるものを皆さんと考えていきたいと思っています。わかる/わからない、正しい/正しくない、支援する/される、大人/子ども、性別、あなたとわたしなど。世の中にはさまざまな境界がありますが、実はその境界はだれかが作ったものであったりします。実際はその境界のまわりにはさまざまなグラデーションがあり、単純に線が引けないものがたくさんあるのではないのでしょうか？

そのグラデーションを本展では「あいまいな あわい」とし、その間にあるものを見た方が考えることができるような作家をご紹介します。境界を揺さぶるような作品を通して、自分のなかにあるさまざまな境界を見つめ直す機会になればと思います。たくさんの方が「あいまいな あわい」を意識し、それをさらに受け入れることで、さまざまな人が生きやすい社会につながっていくことを願います。



時吉あきな《走るバッグ》2021年

撮影 木村雅子



青野 文昭《人のおもかげ-いろいろな靴のD》2018~2019年

関連イベント

ギャラリートーク

日時/2023年4月22日(土)・5月14日(日)・6月11日(日)いずれも14:00~14:30

参加費/無料 ※要観覧料

美術館スタッフと一緒にみんなで「まにまに展」を巡ります。企画担当の解説を聞きながら、じっくり作品を見つ、作品や企画について一緒に考えましょう。

寄り合い

日時/2023年4月22日(土)・5月14日(日)・6月11日(日)いずれも15:00~16:00

参加費/無料

はじまりの美術館で開館前から実施してきた「寄り合い」。はじめての方も久しぶりの方も集まってお話しませんか。誰かと出会ったり、なにか一緒に作業したり、ここからプロジェクトが生まれるかもしれません。

映画『エチュード』上映会&車座トーク

日時/2023年6月3日(土) 17:30~19:30 (映画本編 80分) 参加費/1,000円 ※観覧料込

定員/20名 ※要予約 ゲスト/福原悠介(本作監督)・砂連尾理(振付家・ダンサー)・武田和恵(やまがたアートサポートセンターら・ら・ら)

山形ビエンナーレ2022「まちのおくゆき」プロジェクトで実施した市民参加型ダンスワークショップ「さわる/ふれる」の記録映画の上映会を開催します。障がいのある人、ダンス未経験者、分身ロボットらがともに関わりながらダンスを生み出していく時間をとらえたサイレント映画です。上映後は音のない映画を観た体験について、みんなで対話します。

砂連尾理ワークショップ「さわる/ふれるをかんじる」

日時/2023年6月4日(日) 13:00~15:00 参加費/500円 ※観覧料込 定員/15名 ※要予約

講師/砂連尾理(振付家・ダンサー・本展出展作家)

山形ビエンナーレ2022「まちのおくゆき」プロジェクトで実施された市民参加型ワークショップ「さわる/ふれる」の演出家である砂連尾理さんとのダンスワークショップです。舞台活動だけでなく、高齢者や障がいのある方と共にさまざまなダンス作品を手がけてきた砂連尾理さんと一緒にからだを動かして対話します。

時吉あきなワークショップ「ハム☆スター はじまりの美術館で〇〇中!？」

日時/2023年6月24日(土) 13:00~17:00 参加費/3,000円 定員/6名 ※要予約

講師/時吉あきな(美術家・本展出展作家)

※小学5年生以下の方は保護者をご参加ください

出展作家である時吉あきなさんを講師に迎え実施するワークショップです。時吉さんの制作手法でハムスターを制作し、ハムスターの目線を借りて写真を撮影します。見なれたはずのいつもの景色が、ちょっと違って見えるかもしれません。

※イベントやワークショップの詳細は、はじまりの美術館ホームページをご覧ください。
※要予約のイベントに参加ご希望の方は、はじまりの美術館までメール・電話またはFAXでお申し込みください。

期間中のイベント

開館9周年記念!ちいさな“はじまるしえ”&猪苗代町民無料デー

日時/2023年6月17日(土)・18日(日) 10:00~15:00

開館9周年を祝って、2日間ちいさなマルシェを開催します。猪苗代町民の方は両日も無料で企画展をご覧ください。

「あいまいな あわいの まにまに」

会期/2023年4月22日(土)~7月9日(日) 10:00~18:00 ※火曜休館、5月2日(火)は開館

料金/一般500円・65歳以上250円

高校生以下・障がい者手帳をお持ちの方および付添いの方(1名まで)無料

会場・お問い合わせ/〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

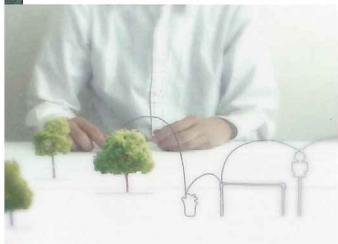
電話/0242-62-3454 FAX/0242-23-8185

Web/ www.hajimari-ac.com/ E-mail/ otoiawase@hajimari-ac.com

アクセス/猪苗代駅より徒歩25分、タクシーで5分。猪苗代磐梯高原ICより車で一般道12分。バスの方は、JR猪苗代駅バス乗り場より、裏磐梯方面行きまたは中ノ沢方面行きの磐梯東部バスに乗車→「バスセンター」下車(徒歩3分)。駐車場は美術館西側に15台。手打ちそば「しおや蔵」共用。



はじまりの美術館



林 勇気《the outline of everything》2010年



國久 真有《WIT-WIT DARK LIGHTS》2015年

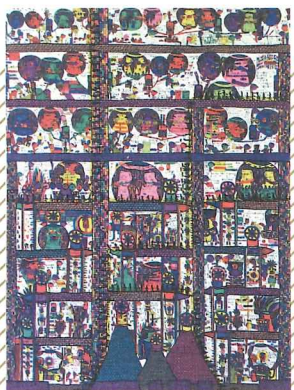


西野 克
《untitled》
2015~2019年



砂連尾理+山形ビエンナーレ2022「まちのおくゆき」ダンスパフォーマンス「さわる/ふれる」ここにいない人と踊るためのエチュード」(2022年)

撮影/三浦晴子



与那覇 健《女の子のちびガールズ》2017年